

## 平成 23 年度 明神ヶ岳植生復元作業について

箱根自然環境事務所

### (1) 概要

明神ヶ岳は、富士山や金時山への展望地として人気の高いハイキングコースになっていますが、山頂部の方位盤の周囲において人為的な影響により年間 1~2cm の土壌浸食が発生しています。昨年度、環境省で開催した「明神ヶ岳植生復元管理方針検討会」の検討結果を踏まえ、明神ヶ岳山頂部をいくつかの区域に分けて、播種、緑化ネット、ササ束及び土嚢設置による土砂流出防止及び植生復元を行いました。

(2) 日時：平成 23 年 4 月 24 日（日）9 時~16 時

(3) 参加者：24 名

- 箱根パークボランティア 10 名
- 神奈川県自然公園指導員 7 名
- 神奈川県立生命の星・地球博物館 1 名
- 神奈川県自然環境保全センター箱根出張所 1 名
- 環境省箱根自然環境事務所 5 名

### (4) 作業概要

○A区域（ササ束+土のう客土）

周辺のササを刈ってササ束を造るとともに、昨年度山頂周辺で収集した多種の種子や周辺の土を土のうに詰め込み、ササ束と土のうを階段状に設置しました。



○B区域（緑化ネット+多種混合播種）

昨年度採取した多種類の種子を播き、土を被せ、緑化ネットを設置し、灌水しました。



#### OC区域（緑化ネット+フジアザミ播種）

昨年度採取したフジアザミの種子を播き、土を被せ、緑化ネットを設置し、灌水しました。



#### OD区域（ササ束+フジアザミ播種）

周辺のササを刈ってササ束を造って、設置し、その後、昨年度採取したフジアザミの播種を行いました。



#### （5）今後の予定

今回施工した植生復元手法については、9月頃植生調査を行い、その効果の検証を行う予定です。



作業後、山頂部に埋まっていた大量のゴミの持ち帰りにも協力いただきました。大変ありがとうございました！